

10 発表業績

10.1 著書・報告書

題 名	著 者	著者・報告書名
集団食中毒事例の原因食材となったアサリから検出されたサポウイルスの塩基配列解析	飯塚節子、田中智之 ¹⁾ 、戸高玲子 ²⁾ 、片山和彦 ²⁾ 、岡智一郎 ²⁾ 1) 堺市衛生研究所、2) 国立感染症研究所	食品中の病原ウイルスのリスク管理に関する研究 平成23年度総括・分担研究報告書（構成労働科学研究費補助金 食品の安心・安全確保推進研究事業） 平成24（2012）3月
Human snteroviru A臨床分離株および臨床検体を用いたL-SCAB2細胞感染実験	飯塚節子、小池智 ¹⁾ 1) 東京都臨床医学総合研究所	エンテロウイルス感染症制御のための診断・予防治療に関する国際連携研究 平成23年度総括・分担研究報告書（厚生労働科学研究費補助金 新型インフルエンザ等新興・再興感染症研究事業） 平成24（2012）年3月

10.2 誌上発表

題 名	著 名	雑誌名
Hand, Foot, and Mouth Disease Caused by Coxsackievirus A6, Japan, 2011	Fujimoto T. ¹⁾ , Iizuka S., Enomoto M. ²⁾ , Abe K. ³⁾ , Yamashita K., Hanaoka N. ¹⁾ , Okabe N. ¹⁾ , Yoshida H. ¹⁾ , Yasui Y. ¹⁾ , Kobayashi M. ⁴⁾ , Fujii Y. ³⁾ , Tanaka H. ³⁾ , Yamamoto M. ³⁾ , and Shimizu H. ¹⁾ . 1) 国立感染症研究所、2) 兵庫県立健康生活科学研究所、3) 広島市衛生研究所、4) 小林小児科	Emerging Infectious Diseases, 18, 337-339, 2012
Human sapovirus classification based on complete capsid nucleotide sequences	Oka T. ¹⁾ , Mori K. ²⁾ , Iritani N. ³⁾ , Harada S. ⁴⁾ , Ueki Y. ⁵⁾ , Iizuka S., Mise K. ⁶⁾ , Murakami K. ¹⁾ , Wakita T. ¹⁾ , and Katayama K. ¹⁾ . 1) 国立感染症研究所、2) 東京都健康安全研究センター、3) 大阪市立環境科学研究所、4) 熊本県保健環境科学研究所、5) 宮城県保健環境センター、6) 札幌医科大学	Archives of virology. 157, 349-352, 2012
コクサッキーウイルスA6型（CA6）により手足口病の流行－島根県	飯塚節子、糸川浩司、木内郁代、日野英輝	病原微生物検出情報. 32. 195-196, 2011
2011年に流行した手足口病およびヘルパンギーナからのウイルス検出－島根県	飯塚節子、木内郁代、日野英輝	病原微生物検出情報. 33. 58-59, 2012
<i>Yersinia enterocolitica</i> bacteremia and enterocolitis in a previously healthy 20-month-old girl	Ito T. ¹⁾ , Suzuki T. ¹⁾ , Kawase J., Fukushima H., Nanao K. ¹⁾ 1) 日野市立病院	J Infect Chemother. DOI 10.1007/s10156-011-0353-8, 2012

10.3 学会・研究会発表

公衆衛生関係（全国、中国地区）

年月日	題名	発表者	学会名	掲載誌名
H23. 8.25	中国渡航集団の下痢症患者からの腸管凝集付着性大腸菌（EAggEC）の分離	寺本 彩香	第57回中国地区公衆衛生学会	抄録集 p.72
H23. 9. 2	24種の食中毒菌遺伝子迅速スクリーニング法を利用した <i>Campylobacter</i> 食中毒事例の検討	川瀬 遵	中国地区食品衛生監視員研究発表会	抄録集 p.1
H23. 9. 6 ～10	A mixed infection case of <i>Campylobacter jejuni</i> and <i>Campylobacter coli</i> detected by real-time SYBR Green PCR assay	川瀬 遵	International Union of Microbiological Societies 2011 Congress	抄録集 p.237
H23.10.15 ～16	中国渡航集団の下痢症患者からの腸管凝集付着性大腸菌（EAggEC）の分離	黒崎 守人	平成23年度日本獣医公衆衛生学会(中国地区)	抄録集 p.83
H23.10.15 ～16	24種の食中毒菌遺伝子迅速スクリーニング法を利用した <i>Campylobacter</i> 食中毒事例の検討	川瀬 遵	平成23年度日本獣医公衆衛生学会(中国地区)	抄録集 p.87
H23.10.20 ～21	24種の食中毒菌遺伝子迅速スクリーニング法を利用した <i>Campylobacter</i> 食中毒事例の検討（誌上発表）	川瀬 遵	全国食品衛生監視員研修会研究発表会	抄録集 p.145

公衆衛生関係（県内）

年月日	題名	発表者	学会名	掲載誌名
H23. 7.14	中国渡航集団の下痢症患者からの腸管凝集付着性大腸菌（EAggEC）の分離	寺本 彩香	第52回島根県保健福祉環境研究発表会	抄録集 p.61
H23. 8. 4	24種の食中毒菌遺伝子迅速スクリーニング法を利用した <i>Campylobacter</i> 食中毒事例の検討	川瀬 遵	平成23年度島根県獣医学会	抄録集 p.6
H24. 2.17	県内で発生した <i>Kudoa septempunctata</i> による食中毒事例の検討	川瀬 遵	平成23年度島根県食品衛生監視員研究発表会	

環境科学関係（全国、中国地区）

年月日	題名	発表者	学会名	掲載誌名
H23. 9.14 ～16	島根県におけるガス状硝酸・粒子状硝酸濃度の地域特性	佐川竜也、黒崎理恵、小林優太、田部貴大、後藤宗彦	第52回大気環境学会年会	講演要旨集 p.219
H23. 9.14 ～16	隠岐と対馬の日単位降水試料から見る隠岐の降水組成の特徴	田部貴大、黒崎理恵、小林優太、佐川竜也、後藤宗彦、原 宏	第52回大気環境学会年会	講演要旨集 p.291
H23. 9.14 ～16	島根県における酸性雨の経年変動	小林優太、黒崎理恵、佐川竜也、田部貴大、後藤宗彦、原 宏	第52回大気環境学会年会	講演要旨集 p.292
H23. 9.14 ～16	2011年2月の国内におけるPM2.5の高濃度現象の解析—常時監視データから見るPM2.5濃度の時空間変動について—	佐川竜也、長田健太郎、山本勝彦、米持真一、芝和代	第52回大気環境学会年会	講演要旨集 p.534
H23. 9.23	毎日採水で得られた斐伊川の負荷量	宮廻隆洋、小山維尊、中島結衣、野尻由香里、崎幸子、神谷宏	日本陸水学会第76回大会	講演要旨集 p.214
H23. 9.23	宍道湖調査の結果から—植物プランクトンの種変化と増殖速度—	崎幸子、小山維尊、中島結衣、野尻由香里、宮廻隆洋、神谷宏	日本陸水学会第76回大会	講演要旨集 p.215
H23. 9.23	宍道湖毎週調査の結果から—貧酸素化に伴う堆積物からの窒素の溶出はあるのか—	神谷宏、小山維尊、中島結衣、野尻由香里、宮廻隆洋、崎幸子	日本陸水学会第76回大会	講演要旨集 p.217
H23. 9.24	宍道湖における水質の特徴的な変化	神谷 宏	日本陸水学会第76回大会	講演要旨集 p.29
H23.10.17	原子力発電所監視Geモニタリングポストの開発	生田美抄夫	日本保健物理学会第44回研究発表会	抄録集 p.127
H23.10.18	中国地方におけるGeカーボンサーベイ	生田美抄夫	日本保健物理学会第44回研究発表会	抄録集 p.101
H23.12. 1	島根県における放射能調査	北脇 悠平	第53回環境放射能調査研究成果発表会	抄録集 p.291
H24. 1.29	島根県におけるPM2.5質量濃度の地域的特徴	佐川竜也、黒崎理恵、小林優太、田部貴大、後藤宗彦	平成23年度大気環境学会中国四国支部講演会	

環境科学関係（県内）

年月日	題 名	発表者	学会名	掲載誌名
H23.7.14	宍道湖のリン収支	神谷 宏	第52回島根県保健福祉環境研究発表会	講演要旨集 p69
H23.7.14	隠岐と対馬の日単位降水試料から見る隠岐の降水特徴	田部 貴大	第52回島根県保健福祉環境研究発表会	講演要旨集 p71
H23.7.14	近年の島根県における酸性雨の経年変動について	小林 優太	第52回島根県保健福祉環境研究発表会	講演要旨集 p73

10.4 研究発表会

第26回保健環境科学研究所研究発表会

開催日 平成24年1月27日

場 所 島根県民会館

参加人員 60人

演 題	発 表 者
福島第一原子力発電所事故に伴うCs-134及びCs-137の沈着量推定 ～Ge半導体検出器を用いた走行サーベイとin-situ測定～	生田美抄夫（原子力環境センター）
毎日採水で得られた斐伊川の負荷量	宮廻 隆洋（水環境グループ）
日単位降水試料から見る隠岐の降水組成の特徴	田部 貴大（大気環境グループ）
島根県健康・栄養調査結果のまとめ ～11年前との比較とこれからの健康づくり活動の展開に向けて～	岩谷 直子（総務企画情報グループ）
新たな食中毒原因寄生虫『クドア・セプトエンピクタータ』について	川瀬 遵（細菌グループ）
コクサッキーウイルスA6型による手足口病の大流行	飯塚 節子（ウイルスグループ）

10.5 平成23年度集談会

回	年月日	演 題	演 者
512	H23. 6.16	今回の原子力災害についての概要と福島県での走行サーベイの実施について	生田美抄夫
		福島県でのモニタリング活動の実施について	田中 孝典
		島根県でのモニタリング強化の内容について	河原 央明
513	H23. 7.21	ヨーロッパにおける腸管出血性大腸菌O-104感染症のアウトブレイク	大城 等
		牛肉の見分け方	勝部 和徳
		カンピロバクター・ジェジェニとカンピロバクター・コリの混合感染事例	川瀬 遵
514	H23. 8.18	雲南保健所在籍時に作成した臨床医師研修で使用了資料（腸管出血性大腸菌感染症等）の紹介	伊藤 健
		プランクトン研修について	野尻由香里
		関節リウマチについて	樫本 孝史
515	H23. 9.15	今年の手足口病の流行	飯塚 節子
		斐伊川連続調査について	宮廻 隆洋
		話題の細菌感染症（+ランの話）	角森ヨシエ
516	H23.10.20	呼吸器症候群の原因ウイルスについて	和田美江子
		高津川調査あれこれについて	中島 結衣
		今春のスギ花粉の飛散状況と来年の状況の予測	後藤 宗彦
		平成23年度EMSの取組	

517	H23.11.17	日本脳炎について 昨今のアオコについて (H22~H23) 学校欠席者情報収集システム	日野 英輝 崎 幸子 糸川 浩司
518	H23.12.15	2011年2月の国内におけるPM2.5の高濃度現象の解析結果について 発疹の原因ウイルスについて 「ドイツの薬局をたずねて」 仙台市若林区・東松島市で行った災害派遣保健師の活動 電子顕微鏡について	佐川 竜也 木内 郁代 小室 俊子 村上 佳子
519	H24. 2.23	酸性雨について 磁性粒子を含むゲル微粒子によるタンニンの吸着特性の検討について 斐伊川・宍道湖水の難分解物質	田部 貴大 松島 純也 神谷 宏
520	H24. 3.15	ウズラ卵によるサルモネラ食中毒予防のための基礎的研究 中間報告 ESBL産生腸管出血性大腸菌O26	寺本 彩香 黒崎 守人

10.6 保環研だより

No.136 2011年5月

1. 結核の現状と感染予防
2. 宍道湖のリン収支
3. 麻しん（はしか）排除に向けて
4. 雨の中身をのぞいてみる
5. 平成22年度島根県原子力防災訓練を実施しました
6. 第25回島根県保健環境科学研究所研究発表会を開催しました
7. 学会・研究会・研修会等の発表、論文・報告書発表
8. 定期人事異動（平成23年4月）

No.137 2011年8月

1. 福島における環境放射線測定への支援
2. 牛レバーの生食は控えましょう
3. 蚊が運ぶウイルス病
4. 高津川調査から

5. 夏季における島根県の光化学オキシダントについて
6. 高校生を対象にした体験学習
7. 学会・研究会・研修会等の発表、論文・報告書発表
8. HOKANKEN ホットコーナー

No.138 2012年1月

1. 今春のスギ花粉の飛散状況と来シーズンの予測について
2. ヒラメの刺身で食中毒!?
3. インフルエンザを予防しよう
4. 宍道湖で発生したアオコについて
5. 福島第一原発事故に対する影響調査の実施について
6. HOKANKEN ホットコーナー
7. 学会・研究会・研修会等の発表、論文・報告書発表